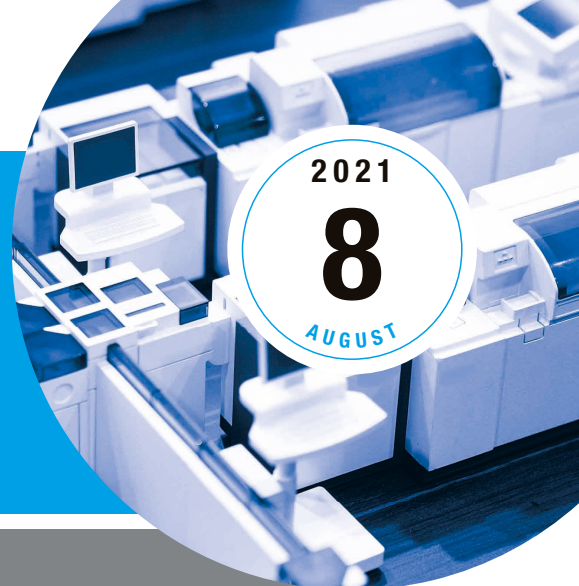


Labo NEWS



Aichi Association of Medical Technologists Report

らぼニュース

CONTENTS

- 巻頭言 医師の働き方改革とタスクシフト／シェアと「臨床検査技師」 1
- 定時総会を終えて 2
- 地区だより(尾張東) 3
- 令和3年度日臨技中部圏支部
臨床血液部門研修会 4
- 基礎講座、研究会 4・5
- AiCCLS 愛知県臨床検査標準化
協議会通信(第75回) 6
- 著作物紹介 6

2021年7月6日現在 正会員数 3,588名

医師の働き方改革とタスクシフト／シェアと 「臨床検査技師」

渉外部門担当副会長 岡田 元

「臨床検査技師」の業務について考えてみましょう。従来は言葉通りに臨床の現場で検査を行う技術スタッフでしたが、最近では様々な業務に携わり検査よりも臨床での診療支援の意味合いが強くなってきていることは皆様も感じていると思います。そして多くの臨床検査技師は業務の幅を拡げ、診療に貢献したいという念を抱いていると思います。しかし今までは「臨床検査技師がやってはいけない事」という概念に縛られていた面と、それらのせいにして閉じこもっていた面があると思います。

2024年4月より医師の時間外労働規制が開始されます。超高齢社会の到来により複合疾患や重症疾患を持つ患者が増え、長期的治療を必要とする人が増加する、といった医療需要の変化から、医療職の負担増は今後も加速すると考えられています。そのような状況のなかでの医師の過重労働は医療の品質低下、医師の離職に繋がり、残った医師への負担増大へと負のスパイラルに陥り、地域医療崩壊をもたらすと考えられています。このような状況を回避するために「タスクシフト／シェア推進」が開始され、「臨床検査技師がやってよい事」が拡充されます。

当会では事業の啓発と現状の認識、また問題点と解決策を考えるためのグループディスカッションを3回開催し、のべ116名の参加者が活発な討論を行い、様々な意見を頂きました。診断に関連する部分の関与については着手困難と想像しますが、参加者のなかには現在、関与が大きい施設もありました。

医師の働き方改革の方法として示されたタスクシフト／シェアなので、新しい業務を引き受けることによって診療の負担が軽減しないと意味を成しません。また引き受けすぎて検査室がパンクしてしまってもいけません。新しく引き受けることと従来行っている業務の両方を評価し、業務改善をして引き受けること、増員をして引き受けることを考え、それぞれ対効果を検証していきましょう。

ワクチン接種の担い手としても名前があがる臨床検査技師です。旧来の殻にとらわれているのは自分達だけという時代になってきました。



定時総会を終えて

去る令和3年6月13日(日)午前10時より、TKP 名古屋駅前カンファレンスセンターホール5Aにおきまして、公益社団法人愛知県臨床検査技師会 令和3年度定時総会を開催いたしました。

はじめに中根会長より、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に必要な対応をとるため、出席者を限らせていただいたこと、新型コロナウイルス感染状況下での事業開催の方針、10月には法人設立35周年記念式典開催予定であることなどの挨拶がありました。

次いで議長に古市千奈里氏(JA 愛知厚生連 海南病院)が選出され、総会運営規程に基づき書記、資格審査委員兼議事運営委員、議事録署名人が選出されました。資格審査委員長から正会員数3,495名のところ出席者数36名、委任状出席1,995名の合計2,030名の過半数を超えた出席があり、総会が成立していることが宣言され議案審議へと進みました。審議事項、第1号議案「令和2年度事業報告」、第2号議案「令和2年度決算報告」の両議案はともに賛成多数で承認されました。第3号議案では、尾張北地区理事の辞任に伴う補欠選任を審議いただき、候補者を賛成多数で承認いただきました。報告事項として、「令和3年度事業計画」、「令和3年度収支予算」についての報告が行われました。なお、今年度に入り事業開催が決定したため議案書の記載はありませんでしたが、最新の情報共有として、タスク・シフティング等医療勤務環境改善推進事業については、今年度から実務研修会などを開催していくこと、新型コロナウイルスワクチン接種業務についても問い合わせが多いことから開催の方向で検討していることが報告されました。

今年度の総会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式は見合わせさせていただきました。前会長 相山広美氏へ感謝状と、永年職務精励者として62名の方が受賞されました。おめでとうございます。

なお、今年度は初めて愛臨技ホームページからの電磁的議決権行使を実施させていただきました。初



めの試みのため会員の皆様には周知不足、案内不足の点があったことをお詫びいたします。また、多数の会員の皆様のご理解、ご協力をいただき、過半数の議決権行使数をいただけたことにも深く感謝いたします。

ありがとうございました。

庶務部長 柴田 典子



今回は名古屋の東の玄関口と言われる名東区のご紹介をいたします。

名古屋インターから車で約10分、下社城の跡地に明徳寺があり、そこには「柴田勝家公誕生地」と記された石碑が建てられています。柴田勝家はこの地で生まれ、織田信長の重臣となった勇猛な武将です。主君の命で近江長光寺城を守っていた時に、佐々木承禎に城を攻められ、籠城に備えた飲料用の「水がめ」を割り、士気を鼓舞して大勝を得た「かめ割り柴田」の逸話は、よく知られています。妙徳寺までは「勝家坂」という坂が続いています。

柴田勝家は名東区のゆるキャラの「めいとう勝家くん」のモチーフとなっています。

歴史のあるこの地に、スズケンホルター心電図解析センターがあります。解析センターでは全国の医療機関で記録したホルター心電図検査データをインターネットで伝送いただき、臨床検査技師による解析・編集と循環器専門医による不整脈判読を行い、報告書を送付するサービスを行っています。

日本では心房細動は100万人と多く、脳梗塞の発生リスクが

正常の人に比べて2~7倍と高いことが報告されており、心房細動の早期発見が求められています。このような背景の中、解析センターではAI技術で心房細動検出を行えるホルター解析プログラムで解析を行い医療機関

での心房細動の患者さんの早期発見を支援しております。

在宅で解析・編集を行える仕組みを用意していますので、ご興味のある方は是非ご一報ください。



令和3年度日臨技中部圏支部 臨床血液部門研修会 開催案内

主催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部/担当：(一社)岐阜県臨床検査技師会 臨床血液部門

【テーマ】『めくるめく形態検査の世界
血液検査の高みへ』

【日時】第一部 形態検査の基本
令和3年12月4日(土) 12:20~17:30
第二部 臨床へのアプローチ
令和3年12月5日(日) 9:30~11:40

【開催方法】ライブ配信

【定員】230名

【受講料】3,500円

【内容】愛臨技 HP(血液研究班)をご参照ください。

【参加申込受付期間】令和3年8月2日(月)~10月31日(日)

*日臨技 HPよりお申込みください

研修会事務局

岐阜大学病院 検査部(代表 石田真理子)
TEL 058-230-7261(午後のみ)

基礎講座

病理細胞検査研究班

専門教科：20点(レポート提出者に限る)

閲覧期間：令和3年9月25日(土)~10月8日(金)

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

令和3年9月1日(水)~17日(金)

※視聴方法は後日メールにて配信

参加費用：なし

レポート：令和3年10月21日(木) 締切

配信方法：オンデマンド配信

テーマ：乳癌の Up to date

講師：

- 1.「乳癌の基礎と検体の取り扱いについて」
JA 愛知厚生連渥美病院 森 三希子
- 2.「迅速標本作製の基本と薄切方法」
西尾市民病院 中村 広基

3.「乳腺細胞診と HER2FISH 解析について」

堺市立総合医療センター 臨床検査技術科

副技師長 佐々木伸也

4.「乳癌の臨床」

公立西知多総合病院 乳腺外科部長 伊東 悠子

司会：修文大学 橋本 克訓

公立西知多総合病院 吉本 尚子

内容：乳癌治療は分子標的薬の普及から、病理検体を対象とした遺伝子検査が増加し、病理検査を取り巻く環境が変化しています。今回の基礎講座では乳腺検体の取り扱いから迅速標本作製法、HER2FISH 検査の基礎から精度管理について解説します。また、臨床医の立場から乳癌の臨床についても講演いただきます。多くの方の視聴をお待ちしております。尚、認定病理検査技師の点数付与予定です。

研究会

微生物検査研究班9月研究会(オンデマンド配信)

専門教科：20点(レポートを提出した会員に限る)

閲覧期間：令和3年9月5日(日)~18日(土)

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

令和3年8月6日(金)~29日(日)

※視聴方法は後日メールにて配信

参加費用：なし

レポート：令和3年9月30日(木) 締切

配信方式：オンデマンド配信

テーマ：困った!この検体どう処理しよう?

講師：
- ニッチな材料の培養方法と目的菌 -

1. 人工物総論

- 人工物はこうやって使われている -

刈谷豊田総合病院 藏前 仁

2. 人工物培養の方法と目的菌

- この検体、どうやって処理してる? -

JA 愛知厚生連豊田厚生病院 永田 悠起

3. 組織培養の方法と目的菌

- 皮膚、爪、眼科材料を含む -

小牧市民病院 西尾美津留

4. 環境培養の方法と目的菌

—いつやればいい？どうやればいい？—

名古屋第二赤十字病院 原 祐樹

司 会：JA 愛知厚生連江南厚生病院 河内 誠

内 容：人工物、組織など、普段あまり多く提出されない材料について、どう処理すればよいか困っている方は多いのではないのでしょうか。今回の研究会では、ニッチな材料の培養方法と目的菌について班員施設の運用を参考に解説します。

研究会の詳細については、事前申し込みいただいた方にメールにてお知らせいたします。「現地開催」と「オンデマンド配信」のお申し込み間違いには十分ご注意ください。

微生物検査研究班9月研究会(現地参加)

専門教科：20点

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

令和3年8月6日(金)～29日(日)

定 員：25名(上限に達し次第、締切)

参加費用：なし

レポート：なし

日 時：令和3年9月4日(土) 14:00～16:30

場 所：JA あいちビル 14階講堂

地下鉄桜通線「久屋大通駅」4番出口徒歩1分

テ ー マ：微生物研究班9月研究会(オンデマンド配信)をご参照ください。

内 容：感染対策のため、定員を設けております。

検温、手指衛生および3密回避等の感染対策に十分な配慮をしたうえで開催いたします。

なお、新型コロナウイルスの流行状況によってはオンデマンド配信のみに切り替える可能性があります。

詳細については事前申し込みいただいた方にご連絡いたします。「現地開催」と「オンデマンド配信」のお申し込み間違いには十分ご注意ください。

生殖医学検査研究班

専門教科：20点(レポート提出者に限る)

閲覧期間：令和3年9月4日(土)～18日(土)

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

令和3年8月4日(水)～28日(土)

※視聴方法は後日メールにて配信

参加費用：なし

レポート：令和3年10月1日(金) 締切

配信方法：オンデマンド配信

テ ー マ：生殖医療と COVID-19

講 師：

1. 「当院における COVID-19と不妊治療の現場」

八千代病院 小笠原 恵

2. 「IVF Lab work “COVID-19から見えてきたこと”」

クックメディカルジャパン合同会社

クリニカルスペシャリスト 岡本加奈子

司 会：常滑市民病院 明壁 均

内 容：新型コロナウイルス感染症は生殖医療に対してどのような影響を及ぼしたのでしょうか。日本生殖医学会やWHOなど様々な学会からのお知らせにどのように対応すべきなのでしょう。どの病院にも混乱をもたらしている国内の不妊治療の現場と世界の LABO の現状についてお話しします。

生理検査研究班

専門教科：20点(レポート提出者に限る)

閲覧期間：令和3年9月18日(土)～10月1日(金)

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

令和3年8月21日(土)～9月10日(金)

※視聴方法は後日メールにて配信

参加費用：なし

レポート：令和3年10月14日(木) 締切

配信方法：オンデマンド配信

テ ー マ：ホルター心電図を学ぼう

講 師：

1. ホルター心電図を始めよう

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 倉田 貴規

2. 見逃せない心電図

ボストンサイエンティフィックジャパン株式会社 富田 大史

3. ホルター解析装置を使いこなそう

日本光電工業(株) 営業本部 病院営業部 検査ソリューション課
前川 文香

司 会：JA 愛知厚生連 海南病院 樋口 昌哉

内 容：ホルター心電図検査における“患者説明から機器の装着、解析、報告までの手順”、ならびに臨床で必要とされる“見逃せない心電図”について学びます。さらに解析装置を使いこなすための“編集機能とチェックポイントの基礎知識”について解説します。これからホルター心電図検査を始めようとしている方は是非ご視聴ください。

愛知県臨床検査標準化協議会(Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization: AiCCLS)は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、新しく発行された刊行物、愛知県臨床検査値統一化ガイドライン「臨床化学検査」についてご紹介いたします。2014年3月、日本臨床検査標準協議会より「JCCLS 共用基準範囲」が発表されました。この基準範囲は日本臨床衛生検査技師会と日本医師会を含む多くの団体・学会の同意と賛同を得て発表されており、本邦において広く共有できる基準範囲と考えられます。今回、共用基準範囲の普及を目的として、2006年に発行した「愛知県臨床検査値統一化ガイドライン」を改訂しました。

詳しい内容、購入方法については、愛知県臨床衛生検査技師会 HP の、臨床検査標準化情報をご覧ください。(AiCCLS:愛知県臨床検査標準化協議会)

V. トレーサビリティの確認方法

トレーサビリティとは、直訳すると「追跡可能性」となり、元々は計測機器の精度や整合性を示す用語として使われてきた。ISO15189の用語の定義によれば、「不確かさがすべて表記された、切れ目のない比較の連鎖を通じて、通常は国家標準又は国際標準に関連付けられる測定結果又は標準の値の性質」とされている。トレーサビリティの確認は以下のいずれかの方法で行う。トレーサビリティは必ずしも毎日確認する必要はない。

- 企業の標準品の測定:日常検査に用いているキャリブレーションを測定試料として測定し、その値が表示値の許容幅(不確かさの範囲)に入っていることを確認する。
- 企業の標準品以外の上位標準品(CRM、JC-ERM)の測定:CRM、JC-ERMを測定試料として測定し、その値が認証値の許容幅(不確かさの範囲)に入っていることを確認する。

VI. JCCLS 共用基準範囲の導入について

1. 共用基準範囲の必要性

日常診療において臨床検査は必要不可欠であり、これまでも検査結果の信頼性を高めるための様々な活動が行われてきた。推奨法や報告法の普及や精度管理活動の結果、測定試薬や機器の違いに起因する施設間の測定結果の乖離は大幅に改善されている。このことは、「全国どこでも同じ検査結果を提供できる」という目標が達成されつつあることを示している。

検査結果の質の統一が進んだのに対し、その結果を判断するための基準範囲の統一はそれほど進んでいない。今後、医療の地域連携が進み、他の医療機関の検査結果をオンラインで閲覧することが当たり前になる時代がやってくると想定される。そのような時代に対応し、多施設での検査結果の有効活用のためにも検査結果の質と同様、基準範囲の統一が必要と考えられる。

2. 日本臨床検査標準協議会(JCCLS)について

今回の共用基準範囲の設定は、日本臨床検査標準協議会を中心に行われた。臨床検査の標準化と質の改善を目的とした団体として、海外では1967年に米国臨床検査標準化協議会(NCCLS) (現在は、臨床検査標準協会(CLSI)へ改称)、1979年にはヨーロッパ臨床検査標準委員会(ECCLS)が発足している。日本国内においても、1983年に第12回世界病理・臨床病理学会が東京で開催されたのを機に、同様な組織体の設立準備が進められた。その後の関連学会・団体との協議を経て、1985年に14学会と8協会団体が加盟して、JCCLSが正式に発足した。

VI. JCCLS 共用基準範囲の導入について

表7 愛知県内における一般的な測定法一覧

項目	一般的な測定方法	推奨検査法	正値を確認できる常用標準物質
総蛋白	ビュレット法	製造販売元指定標準液	ReCCSアルブミン測定用常用参照標準物質(注)
アルブミン	BCP改良法	製造販売元指定標準液	ERM-DA470k
尿酸	アンモニアの影響を受けにくい測定法	製造販売元指定標準液	ReCCS尿酸・グルコース標準物質
クレアチニン	酵素法	製造販売元指定標準液	ReCCS尿酸・グルコース標準物質
尿酸	酵素法	製造販売元指定標準液	ReCCS尿酸・グルコース標準物質
ナトリウム	イオン選択電極法	製造販売元指定標準液	ReCCSイオン電極用認定実用標準物質
カリウム	イオン選択電極法	製造販売元指定標準液	ReCCSイオン電極用認定実用標準物質
クロール	イオン選択電極法	製造販売元指定標準液	ReCCSイオン電極用認定実用標準物質
カルシウム	酵素法・キレート法	製造販売元指定標準液	ReCCS電解質常用参照標準物質
無機リン	酵素法	製造販売元指定標準液	ReCCS無機リン認定実用標準物質
グルコース	電極法・酵素法	製造販売元指定標準液	ReCCS尿酸・グルコース標準物質
中性脂肪	遊離グリセロール/消去酵素法(JSCC/ReCCS基準)	製造販売元指定標準液	ReCCS脂質測定用常用参照標準物質
総コレステロール	酵素法	製造販売元指定標準液	ReCCSコレステロール・中性脂肪常用参照標準物質
HDLコレステロール	分画試薬を用いない測定方法	製造販売元指定標準液	ReCCS脂質測定用常用参照標準物質
LDLコレステロール	分画試薬を用いない測定方法	製造販売元指定標準液	ReCCS脂質測定用常用参照標準物質
総ビリルビン	酵素法・化学酸化法	製造販売元指定標準液	常用参照標準物質: JSCC常用酵素キャリブレーション
AST ALT LD AMY ALP γ-GT CK	JSCC標準化対応法	製造販売元指定酵素キャリブレーション	常用参照標準物質: CHE
コリンエステラーゼ	JSCC標準化対応法	製造販売元指定酵素キャリブレーション	常用参照標準物質: CHE
CRP	ラテックス比濁法	製造販売元指定多点標準液	DA474
Fe	Nitroso-PSAP法	製造販売元指定標準液	ReCCS血清鉄常用参照標準物質
IgG・IgA・IgM	免疫比濁法	製造販売元指定多点標準液	ERM-DA470k
C3・C4	免疫比濁法	製造販売元指定多点標準液	ERM-DA470k
HbA1c	HPLC法・免疫比濁法	製造販売元指定標準液	HbA1c認定実用標準物質(ReCCS)

(注) 血清中の総蛋白濃度については参考値

会員執筆物の紹介原稿募集します!

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



愛臨技 HP